

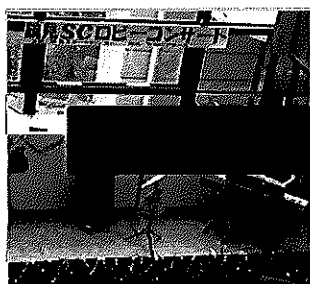
10 横浜を元気にする横浜市体育協会(様式17)

(1) 重ねて記載する重要な事項

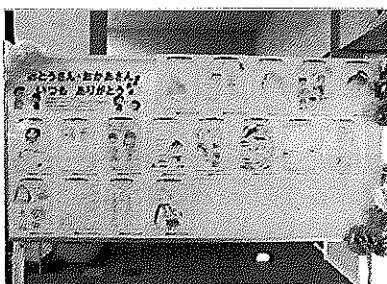
ロビーを活用した事業の実施

私たちは、第2期指定管理期間において鶴見スポーツセンターの解放感あるロビーを活用した「ロビーコンサート」を開催しました。ご利用中のお客様だけでなく、近隣にお住まいの方など、新たなお客様にお越しいただき、スポーツセンターの多彩な事業を知っていただくことができました。

第3期指定管理においても、ご利用されるお客様に季節感を味わっていただく取組として、季節行事に合わせたロビー展示や装飾を引き続き実施し、区民の皆さまに親しまれる施設づくりに励みます。



ロビーコンサート



母の日・父の日似顔絵掲示



廃棄用のバドミントンシャトルを活用した
クリスマス館内装飾

(2) 横浜市体育協会の事業紹介

私たち公益財団法人横浜市体育協会は、「スポーツで元気な横浜」を合言葉に、横浜に根ざした公益に資する団体として、地域住民対象の健康づくりから競技スポーツの推進、国際大会に及ぶ大規模スポーツイベントなど、さまざまなスポーツ振興事業を行い、そのノウハウを長きに亘って身につけてきました。

この市民のための財産であるノウハウを余すことなく活かし、鶴見スポーツセンターでの多種多様で有益なサービスを実現していきます。

ア 競技スポーツ推進事業

(ア) 競技スポーツ助成等

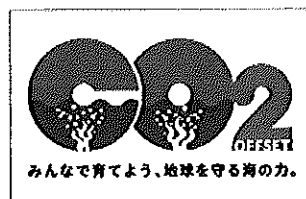
加盟競技団体(52団体)や加盟地域団体(18区)が主管する各競技大会等に対して必要な支援・助成を行うとともに、選手のメディカルチェックや体力測定などの事業を実施し、横浜のスポーツ選手の活躍をサポートしています。

また、林文子会長のもと、横浜のプロスポーツチーム(横浜DeNAベイスターズ、横浜F・マリノス、横浜FC、横浜ビー・コルセアーズ)の活躍を応援する「横浜熱闘倶楽部」の事務局本部を担い、チームの応援や市民との交流促進などの活動を行っています。

（イ）大規模スポーツイベントの開催

「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」や「横浜シーサイドトライアスロン」の実施、また、記念すべきフルマラソン「横浜マラソン2015」を平成27年3月15日に開催するなど、数々の市民に親しまれる大規模なスポーツイベントの企画・実施・運営を行っています。

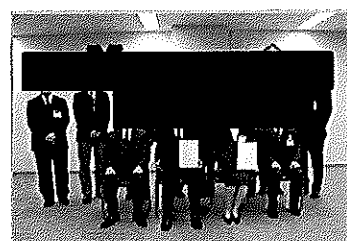
また、「横浜シーサイドトライアスロン」では、地球にやさしい大会を目指して、横浜市漁業協同組合と株式会社横浜八景島と協力した脱温暖化プロジェクト「横浜ブルーカーボン事業」を推進しています。



横浜ブルーカーボン事業

（ウ）ジュニア競技力向上

横浜市スポーツ医科学センターの専門性を活かしたジュニアスポーツ選手のメディカルチェックや各種測定を実施し、「パフォーマンスの向上」「スポーツ外傷の予防」につなげています。また、横浜商業高等学校と連携し、スポーツ医科学に基づいた競技力向上の取組を展開しています。



横浜市スポーツ医科学センターと横浜商業高等学校との連携調印

イ 市民の健康づくりとしてラジオ体操の推進

NHK、神奈川県ラジオ体操連盟、株式会社かんぼ生命保険などのご協力を得て、ラジオ体操を推進しています。

平成26年10月12日には、象の鼻パークで「中区10000人のラジオ体操」を開催いたしました。今後も市民の健康づくりのために、ラジオ体操の普及推進に努めます。



10000人のラジオ体操

ウ 豊富な施設管理運営の経験と実績

私たち体育協会は、各区スポーツセンターや野外活動施設、日産スタジアムなどの大規模施設など、数多くの施設の運営を手がけています。また、スポーツ医学・科学的側面から市民のスポーツ活動や健康維持増進をサポートする横浜市スポーツ医科学センターの運営も行っており、あらゆるスポーツシーンの創生に尽力しています。

県内有数のスケートリンク誕生へ(神奈川スケートリンク)

私たちは、神奈川区に所在する神奈川スケートリンクを当体育協会の自主施設として運営するために、建替工事を進めています。県内で数少ない貴重なスケート施設のリニューアルオープンに向け、安全管理のもと工事を進めています。

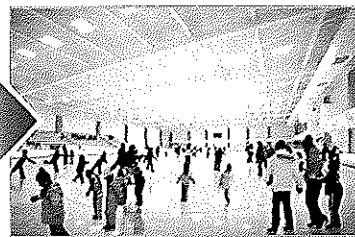
なお現在は、建替え中でもスケート需要に応えられるように、旧横浜総合高校体育館に仮設リンクを設置し、市民の皆さまにご利用いただいています。



旧神奈川スケートリンク



神奈川スケートリンク関内
(旧横浜総合高校跡地での
仮設営業)



(新)神奈川スケートリンク
平成 27 年 12 月リニューアル
オープン予定

エ スポーツ団体等の交流

横浜市内の競技団体・各区体育協会などの加盟団体や賛助会員、友好団体などからおおよそ 1,300 名の関係者が参加する「新春横浜スポーツ人の集い」を主催し、横浜のスポーツ分野で活躍・功労のあった方々に対して「横浜スポーツ表彰」を授与しています。



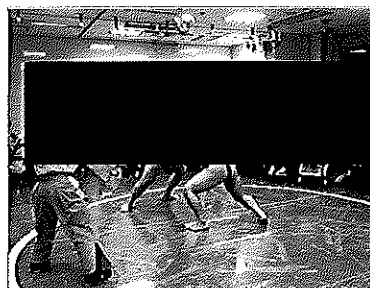
新春横浜スポーツ人の集い

オ 障がい児・者スポーツ等の支援

特別支援学校訪問事業 ～スポーツを通じて、夢や希望を育て～

ジョンソン株式会社からの寄付を原資とした「横浜こどもスポーツ基金」を運用し、障がいのある子ども、恵まれない環境にある子ども達にスポーツを通じて夢や希望を与え、スポーツをすることの楽しさを広めていきます。

今年 6 月、市立北綱島特別支援学校にて八角部屋の力士と親方を招き、交流事業を行いました。力士たちは生徒ひとり一人と握手したり、抱き上げてもらい、生徒さんは大喜びでした。



隠岐の海のぶつかり稽古に大きな歓声

全国障害者スポーツ大会のサポート

全国障害者スポーツ大会は障害者スポーツの国体と呼ばれ、毎年横浜市選手団が出場しています。私たちは、横浜ラポール（指定管理者：社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団）を中心とした市内障害者スポーツ団体や競技団体の役員陣とともに、コーチとして強化練習から当日までサポートしています。



大会の様子をウェブニュースで配信しています

(3) 他都市の関係機関との連携体制の構築

当体育協会では、札幌市・仙台市・千葉市・名古屋市・神戸市・広島市のスポーツ振興団体の方々との交流や親睦を図るため、「指定都市スポーツ振



スポーツ振興団体連絡会議

